

学生に教えたい “働きがいのある企業”大賞

ハンワホームズが大賞を受賞



鶴氏(前列左端)

第4回「学生に教えたい」働きがいのある企業大賞(主催…(一社)大阪府経営合理化協会)のコンテストで、ハンワホームズ(株)(大阪府泉南市、鶴厚志社長)が大賞を受賞。同コンテストは経営理念の実践やイノベーションを進める中堅・中小企業を顕彰するのが目的。9月14日に、大阪市内のホテルで受賞社が出席し、表彰式が行われた。大賞の他には、近畿経済産業局長賞、大阪府知事賞、審査委員長賞などが設けられ、計7社が受賞した。

審査は近畿経済産業局と大阪府の担当者、経営コンサルタントらで構成する審査委員会(委員長江島田裕・大阪経済大学教授)が、関西に本社を置く企業を対象に、書類審査と応募企業のヒアリングを実施。経営理念の共有化と浸透などに重点を置いて審査し、各賞を決定している。

大賞の受賞理由

大賞の受賞理由「戸建て住宅や公共施設などの外構工事、屋外空間の設計施工を手掛ける。近年は電子商取引(EC)を活用した家具や植木鉢などの小売り事業に積極的に取り組む事業を拡大。直近3年間における売上高は約40%増加し、営業利益は3・5倍に伸長し

ている。昨年6月、社長に就任し、主力の外構工事に加え、ECサイトを立ち上げ、小売り事業を経営。2本目の柱に育て上げ、今年春には、大阪市内にショールームを併設した支店を開設。大阪と埼玉の百貨店にリアル店舗を期間限定で解説。リ

アワード、参加背景

鶴厚志氏のコメント…「事業継承をした立ち場としての、会社の理念・ビジョンをしっかりと次世代につなぎ、若手人材の育成をすることで、事業の発展をめざす。③若い人材が、我々のような外構・エクステリア業界を

舗を期間限定で解説。リアルとネットの融合を図るなど、小売り事業の強化を進めている。人事面では、積極的に若手や中途採用を実施し、社員数50人のうち4人が外国籍などダイバーシティ(多様性)経営を推進している。

場企業などもある中で、大賞に選ばれて驚いています。これを契機に「大学・専門学校」などに積極的に業界の魅力を発信しているよう努力します。現在の当社は、「芸術大学系」建築土木の学科を卒業した人材が社内にも多いですが、より幅を広げて様々な学部の人材にもメッセージを伝えていきたい。

知らずに、IT業界等の新しい産業に人材が流出することに、危機感を覚えることで、我々の産業は、社会貢献価値が高い産業であることを理解してもらおう。

順位(前年)	社名
1(1)	㈱エクシス
2(2)	群峰アジア㈱
3(4)	㈱三富
4(3)	フジ産業㈱
5(6)	井上定㈱
6(5)	㈱サングリーン
7(7)	㈱関東
8(8)	㈱共栄
9(10)	エクシズ㈱
10(9)	㈱ワンデックス

「ス」を発売。B5変判。128頁(2色刷、カラー32頁)。価格は2300円(税別)。名建築を題材に誰でも簡単に描けるコツが学べる。購入者は10月開催予定のイベントアーカイブ動画を無料で視聴できる特典付き。

新著書「クイックパース」

着色しよう。サクラダ